

試験開始の合図があるまで、この冊子を開かないこと

二〇二五年度 入学試験問題 (前期・A日程)

国語

※冊子裏面に「注意事項」がある。
監督者の指示に従い確認すること。

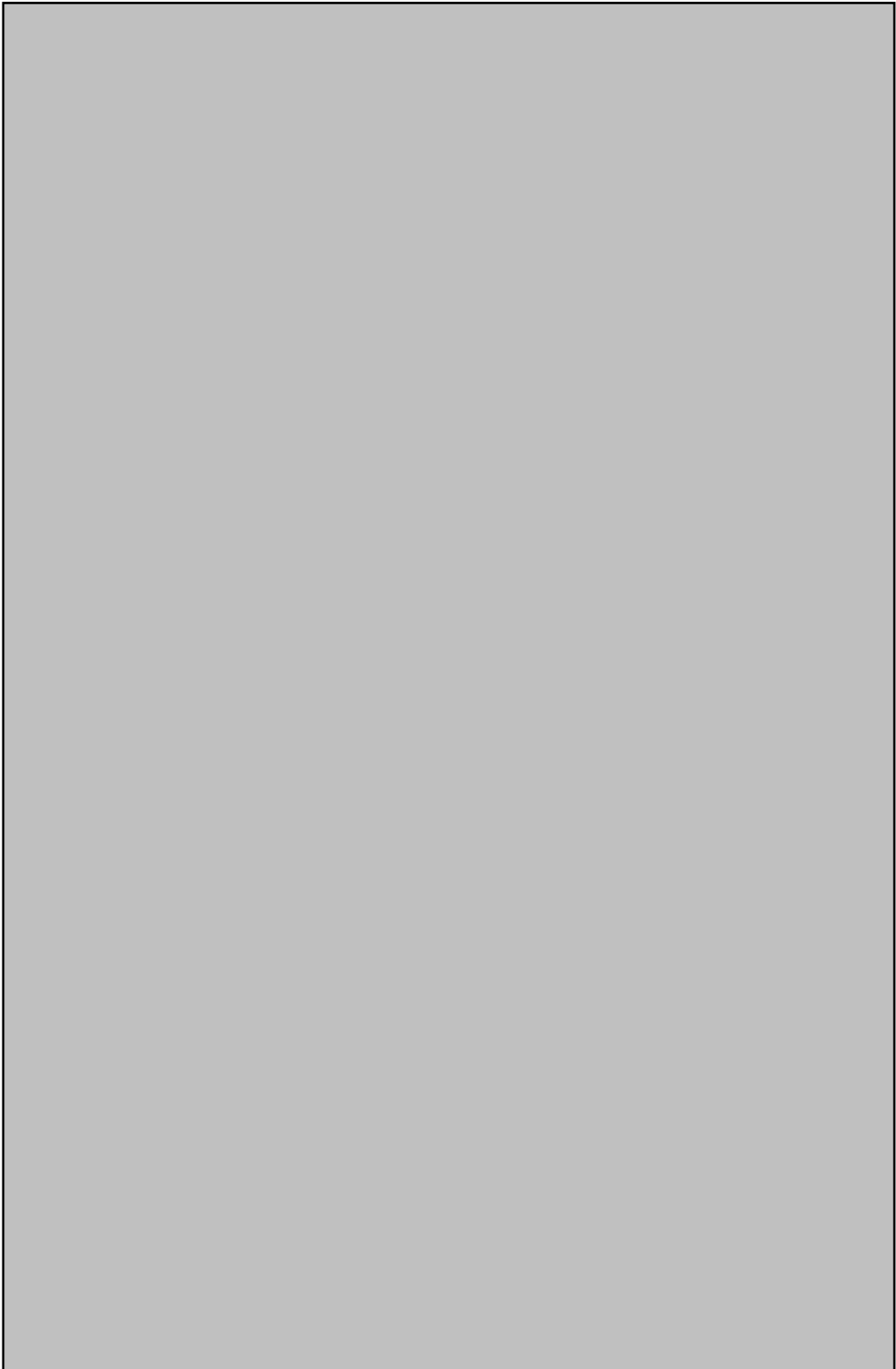
【一】

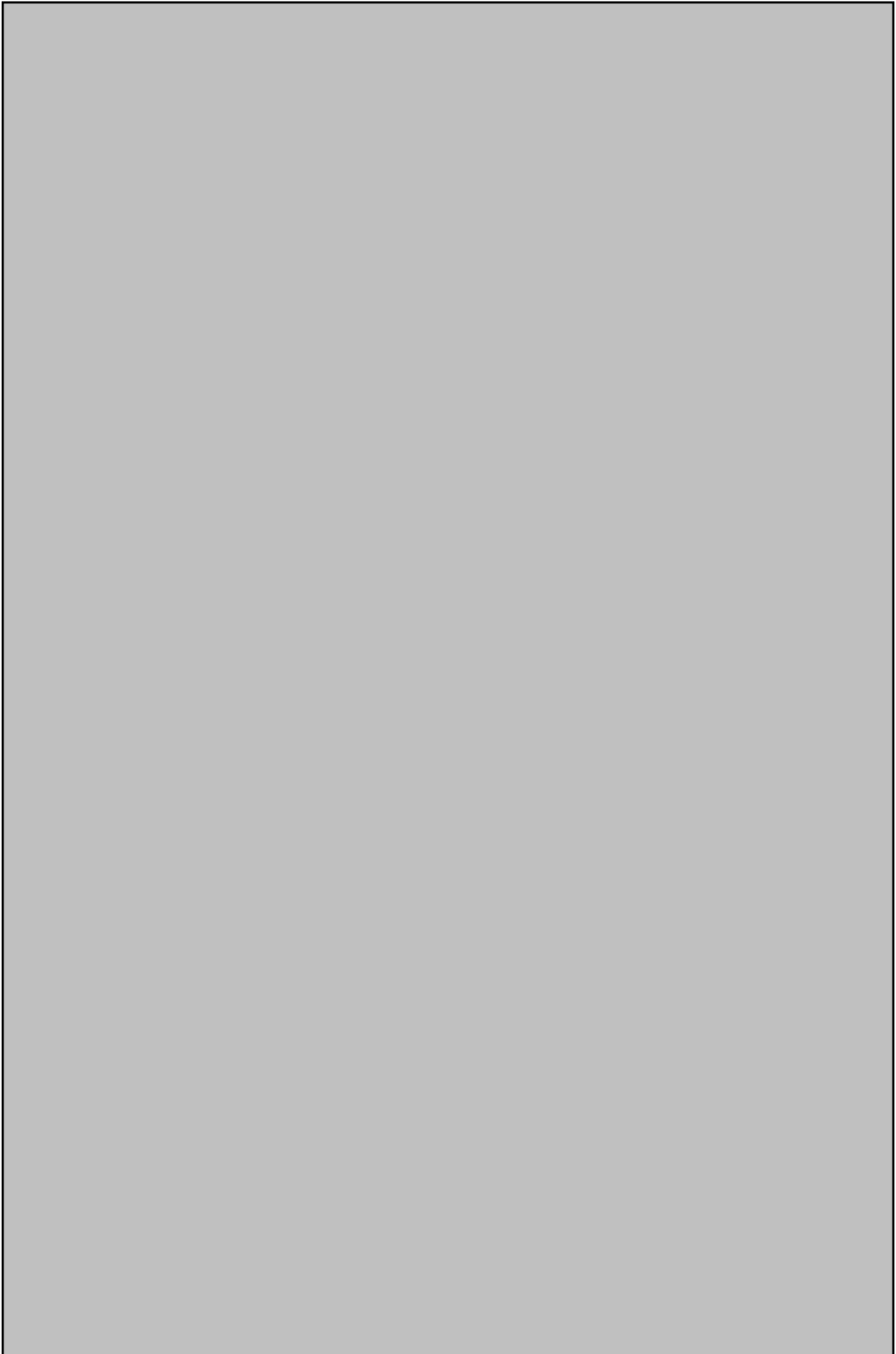
現代文①

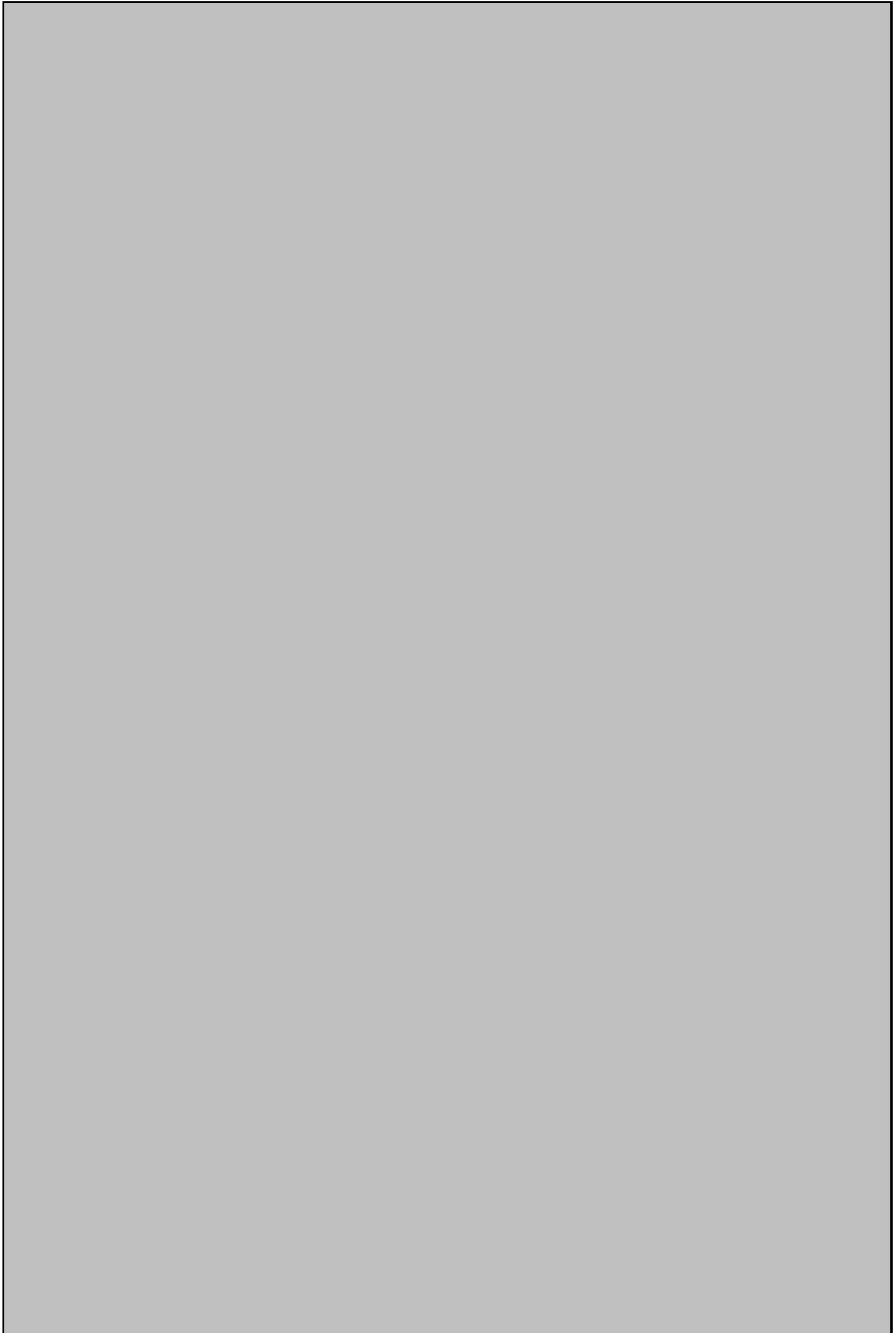
(必答問題)

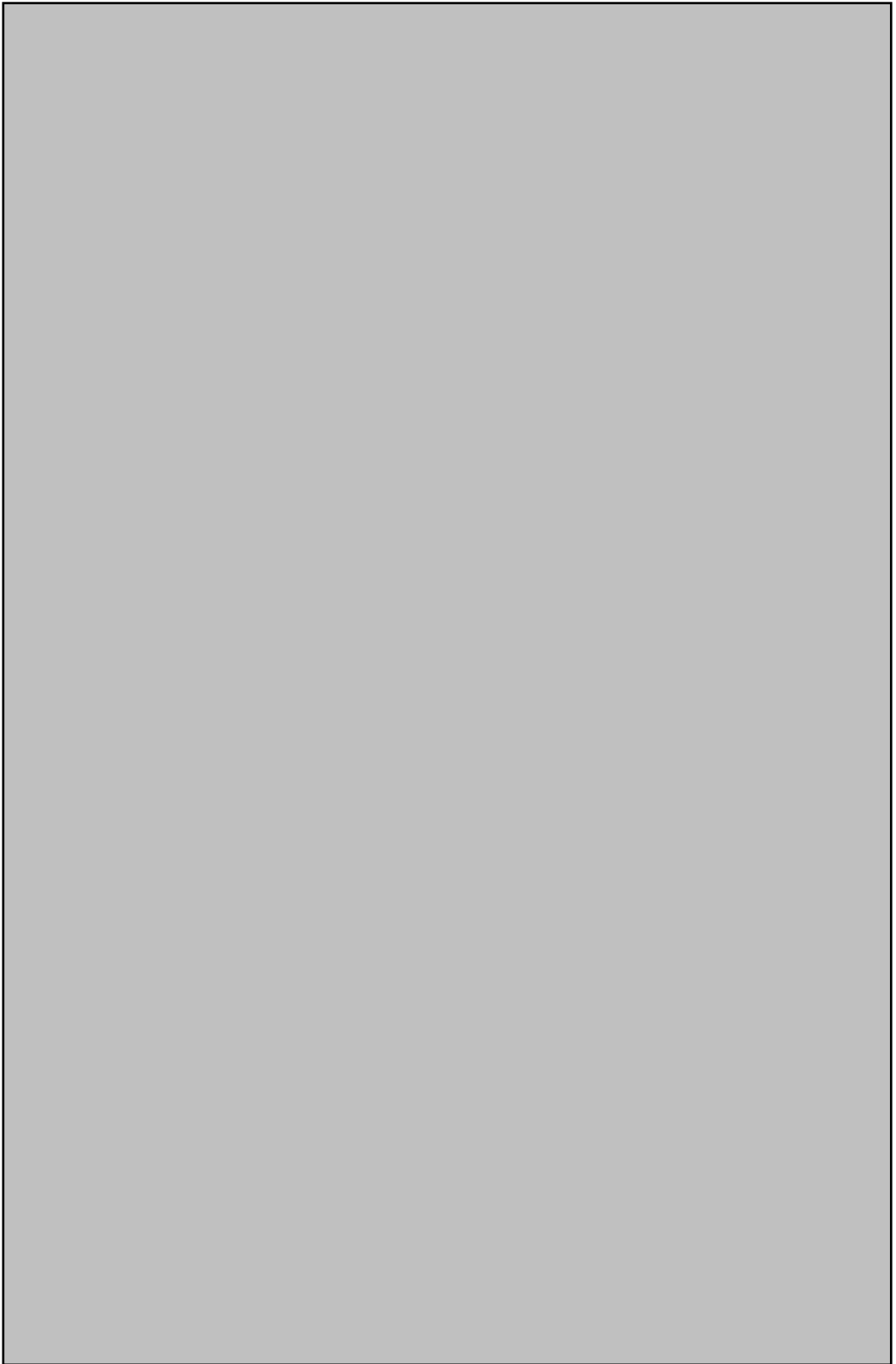
受験者全員が解答すること

次の文章は、建築家の村野藤吾（一九九一―一九八四）について書かれたものである。これを読んで、後の問いに答えなさい。









問1 傍線ア～ウのカタカナを漢字で、傍線エ・オの漢字の読みを平仮名で、それぞれ書きなさい。↓解答用紙はB

ア ヨギ イ ニナ（った） ウ バトウ エ 柵 オ 辛辣

問2 傍線a「大きくて、しかも小さな建築」とあるが、その説明としてもっとも適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、

その番号をマークしなさい。↓解答用紙はA、番号は1

- ① 大きな建築とはいうものの、実体は小さな建造物を寄せ集めて造られた建築。
- ② 西欧的な大きな建築であり、かつ一部に日本的な意匠も用いられている建築。
- ③ 大きな建築でありながら非人間的にならず、居心地のよさを兼ね備えた建築。
- ④ 主屋は壮麗な大きな建築で、それに付随して簡素な下屋があしらわれた建築。
- ⑤ 実際には大きな建築なのに、その大きさが目立たないように設計された建築。

問3 傍線b「閉じて息の詰まる日本の茶室」とあるが、村野にとって、なぜ「日本の茶室」は「閉じて息の詰まる」ものなのか、

六〇字以内で記述しなさい。(句読点等も一字と数える) ↓解答用紙はB

問4 傍線c「日本建築の本質は中間性であり、両面性である」について、次の問いに答えなさい。

「1」ここにいう「中間性」とは、どういうことか。その説明としてもっとも適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。 ↓解答用紙はA、番号は2

- ① 西欧的な要素と日本的な要素の両方を持ち、二つをつなぐ役割をするということ。
- ② 環境でも人間の身体の一部でもあって、不斷に変化し続けるということ。
- ③ 伝統を重んじる面と革新的な面とを、それぞれ使い分けられるということ。
- ④ 対立する二つのものの仲立ちとなり、両者を接続させるものであるということ。
- ⑤ 大小の建築の性質を併せ持ち、それらの巧みな一体化を可能にするということ。

「2」 「日本建築の本質」に対し、西欧建築の本質を表している言葉を、次のイ～ホのうちから二つ選び、その記号を記述式の解答用紙に記入しなさい。 ↓解答用紙はB

- イ 象徴性 ロ 開放性 ハ 永劫性 ニ 流動性 ホ 近代性

問5 傍線d「オマケの手法」とあるが、その内容としてもっとも適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。↓解答用紙はA、番号は3

- ① 建物を住みやすくするため、日本で発明された様々な部品を付け足していくこと。
- ② 建物を変化させやすいように、付属的な部分の集合体として全体を構築すること。
- ③ 建物を増改築することを見越し、意図的に堅牢^{けんろう}な部材を用いずに建築すること。
- ④ 建物が簡単に壊れたりしないように、付属部分が充実した構造物にすること。
- ⑤ 建物の補修を容易にするため、主屋的な部分よりも下屋的な部分を重んじること。

問6 空欄A・Bに入る語の組み合わせとしてもっとも適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。↓解答用紙はA、番号は4

- | | | |
|---|------|-------|
| ① | A 過去 | B 現代 |
| ② | A 日常 | B 非日常 |
| ③ | A 周辺 | B 中央 |
| ④ | A 現実 | B 非現実 |
| ⑤ | A 石造 | B 木造 |

問7 本文の内容に合致するものを、次のイ～へのうちから二つ選び、その記号を記述式の解答用紙に記入しなさい。↓解答用紙

はB

イ 日本橋高島屋と迎賓館はどちらも様式建築という点で共通しており、村野はそれらを増改築する際、その様式美を引き立たせる工夫をした。

ロ 中間粒子を道具箱の中にたずさえていた村野は、柱という主要部材さえも移動できるようにする技術を新たに開発し、それを増改築に活用した。

ハ 「大きな建築」に興味がなかった点でライトと村野の考えは同じであり、両者とも日本建築の特長を生かして、新しい建築の可能性を拓こうとした。

ニ 村野は増改築の達人と呼ばれ、中間粒子が自由に移動し変化することを楽しんでいたが、その変化の痕跡は残さないよう細心の注意も払っていた。

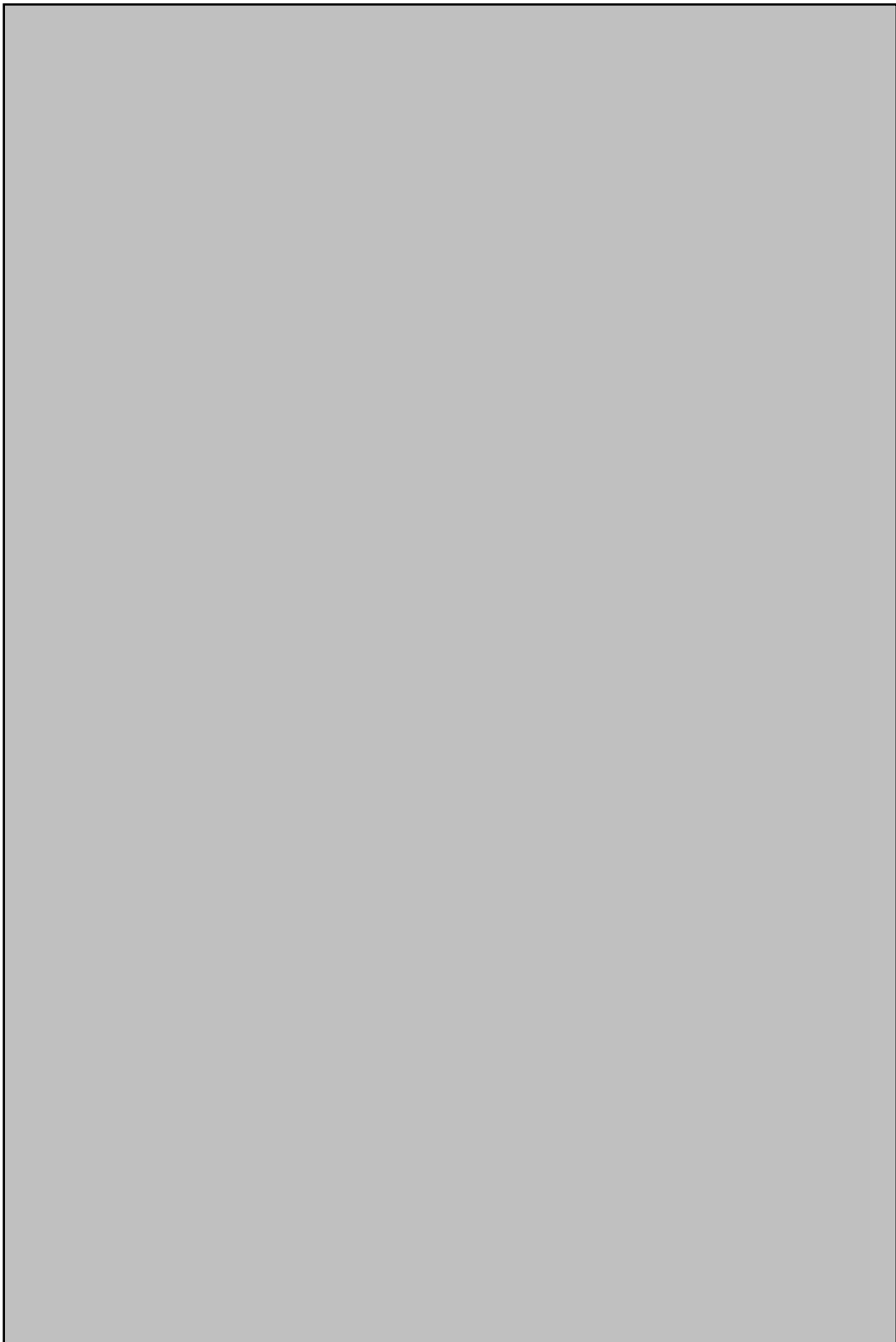
ホ 吉田五十八と村野は、数寄屋を扱う建築家という点では同じだが、それぞれの考え方は異なっており、その違いは両者の服装にも表れていた。

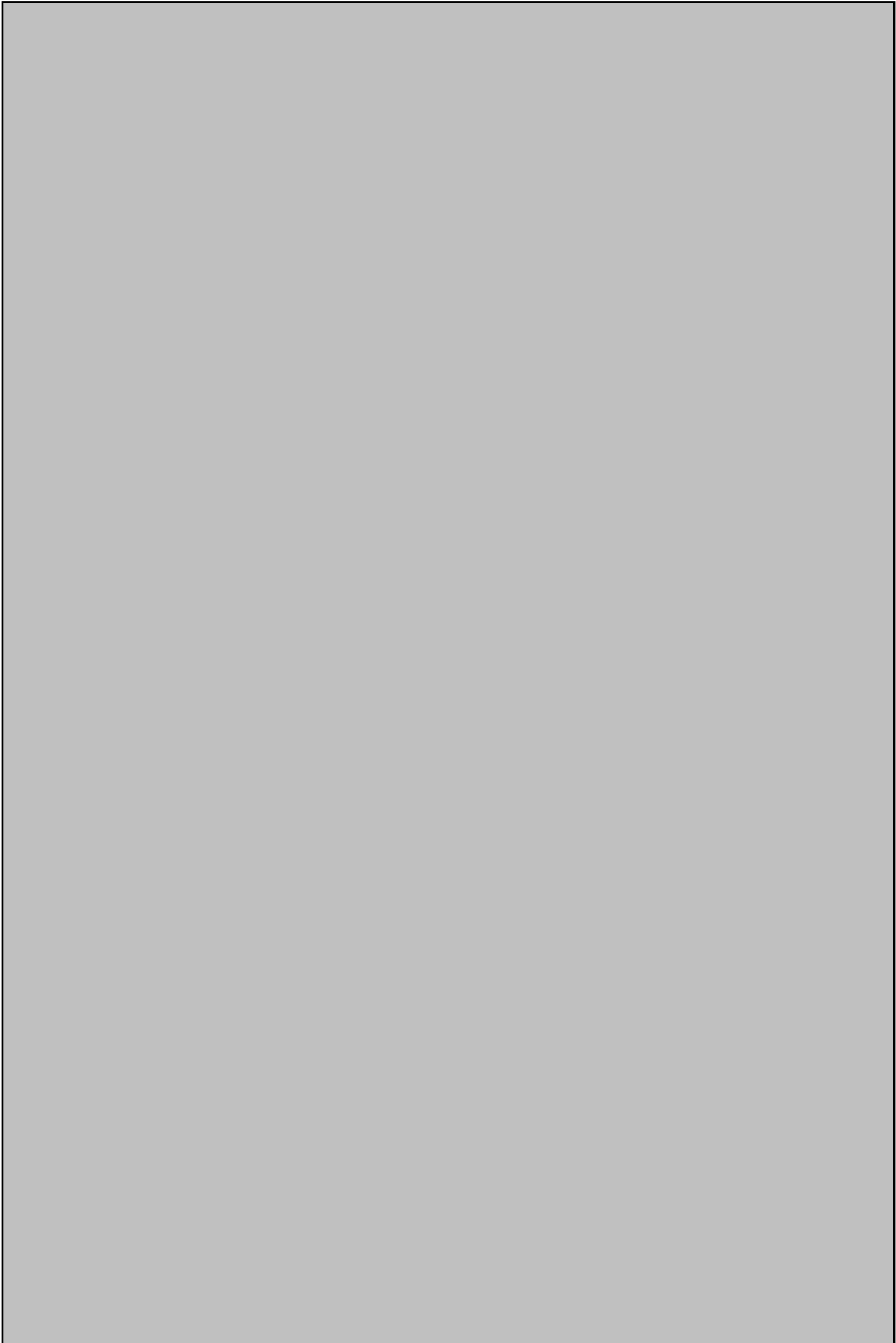
ヘ 中間粒子を用いて増改築を容易にするという発想は、もともと日本建築に存在していたものだが、村野はこれを現代における建築の刷新に応用した。

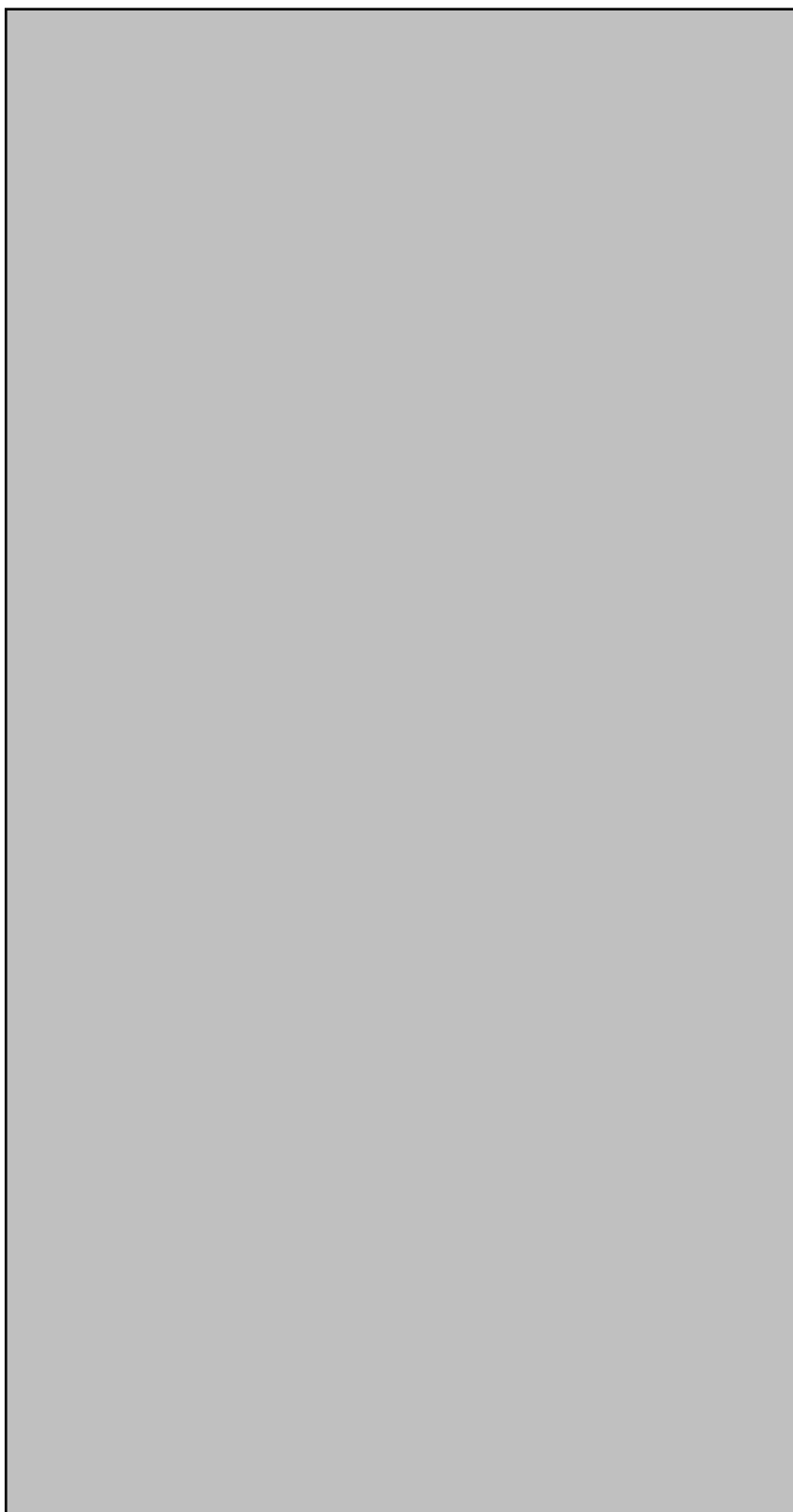
【二】 現代文② （選択問題）

国語国文学科以外を受験する者は「【二】現代文②」か「【三】古文」のどちらかを選択し解答すること。
国語国文学科を受験する者（同一日程での併願を含む）は選択解答できない。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。







問1 傍線ア・ウ・エのカタカナを漢字で、傍線イ・オの漢字の読みを平仮名で、それぞれ書きなさい。↓解答用紙はB

ア フツケン イ 空拳 ウ センオウ エ ケイイ オ 示唆

問2 傍線a「情報収集と編纂」とあるが、「編纂」をする際の方針や心構えを述べたものとして、適切ではないものを、次の

- ① ①～⑤のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。↓解答用紙はA、番号は1
- ② 情報の出典を必ず明記し、諸説ある場合は併記すること。
- ③ 歴史認識の整理と批判検証を、誠意をもって行うこと。
- ④ 記述内容の不足さえも明瞭になるように心がけること。
- ⑤ 自分独自の解釈が入る部分はその旨を明示すること。
- ⑥ 歴史記述を真面目に行えるように精神力を高めること。

問3 傍線b「カルチュラルリテラシー崩壊に伴うクイズ番組の激減」とあるが、なぜクイズ番組は「激減」したのか。その説明

としてもっとも適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。↓解答用紙はA、番号は2

- ① 全国民が知りたいと思うような知識が多様化し、多くの国民がクイズよりも情報番組の方に関心を向けるようになったため。
- ② 全国民の教育水準が向上し家庭内階級も平等になった状況では、クイズ番組で知識の優劣をつける意味もなくなったため。
- ③ 全国民に通用するような教養概念が壊れた結果、広く国民が納得して享受できるようなクイズが成り立ちにくくなったため。
- ④ 全国民の興味はクイズよりバラエティに移ってしまい、結果として統一感のある教養という概念も崩壊してしまったため。
- ⑤ 全国民の統一的な教養レベルが崩壊する一方で経済的水準は向上し、低予算で済むクイズ番組に頼る必要がなくなったため。

問4 傍線c「語るより語られる立場であった」とあるが、この「立場」からクイズ史を語るとどうなるのか。これを説明した次の文の空欄に当てはまるもっとも適切な言葉を、本文中から五字以内で抜き出さない。↓解答用紙はB

クイズ史を語るにあたり、勢いその歴史記述の中で

をせざるをえなくなる。

問5 傍線d「当時の立場のみから自己弁護的に解釈されうる」とあるが、『神皇正統記』に即して言えば、これはどういうことか。

このことを説明した次の文の空欄に当てはまる内容を、四〇字以内で記しなさい。(句読点等も一字と数える) ↓解答用紙はB

『神皇正統記』は、

と解釈されうること。

問6 傍線e「その筆致」とあるが、それはどういう「筆致」か。その説明としてもっとも適切なものを、次の①～⑤のうちから

一つ選び、その番号をマークしなさい。↓解答用紙はA、番号は3

- ① 儒教的な観点から歴史を根本的に見直そうとする筆致。
- ② 味方よりむしろ敵に与するような悠然とした筆致。
- ③ 事実そのものに対する厳格で真摯な態度が表れた筆致。
- ④ 正統を継ぐ幼い天皇への愛情と敬意に満ちた筆致。
- ⑤ 自らの史観を極力目立たないように表そうとする筆致。

問7

筆者の考えに合致しているものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。↓ 解答用紙はA、番号は4

① 筆者の立場では、自作のクイズ史は公平性を欠くという観点を免れられないが、誠意を尽くせば歴史書としての評価が与えられる可能性はある。

② 筆者がクイズ史を書こうとしたのは、クイズ王としての王統の正当性を示すとともに、クイズ文化にまつわる誤った認識を正そうとしたからである。

③ 筆者の著したクイズ史は、当事者というバイアスを越えることはもとより不可能であり、自ら遺したいものを遺すことで満足しなければならない。

④ 筆者はクイズ王として、クイズ史を著してほしいという業界からの求めに応じ、今まで存在しなかった困難な歴史記述に挑戦することになった。

⑤ 筆者は歴史の中から北畠親房という先例に倣うことで、クイズ史を書く仕事が自分には不適であるというジレンマを解消することができた。

【三】
古文（選択問題）

国語国文学科を受験する者（同一日程での併願を含む）は全員解答すること。

国語国文学科以外を受験する者は「【二】現代文②」か「【三】古文」のどちらかを選択し解答すること。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

今は昔、民部卿藤原の忠文と云ふ人ありけり。この人宇治に住みければ、宇治の民部卿となむ、世の人云ひける。

鷹をぞ極めて好みけるに、その時に重明の親王と云ふ人おはしけり。その宮も、また鷹を極めて好み給ひければ、忠文の民部卿の許に吉き鷹あまたありと聞きて、「それを乞はむ」と思ひて、忠文の宇治に居たりける家におはしにけり。

忠文、驚き騒ぎていそぎ出で会ひて、「こは何事によりて、思ひかけず渡り給へるぞ」と問ひければ、親王、「鷹あまた持ち給へる由を聞きて、それ一つ給はらむと思ひて参りたるなり」と宣ひければ、忠文、「人などを以て仰せ給ふべき事を、かくわざと渡らせ給へれば、いかでか奉らぬ様は侍らむ」と云ひて、鷹を与へむとするに、鷹あまた持たりける中に、第一にして持たりける鷹は、世に並びなく賢かりける鷹にて、雉に合はするに、必ず五十丈が内を過ぐさずして取りける鷹なれば、それをば惜しみて、次なりける鷹を取り出でて与へてけり。それも吉き鷹にてはありけれども、かの第一の鷹には当たるべくもあらず。

さて、親王鷹を得て、喜びて自らすゑて京にかへり給ひけるに、道に、雉の野に臥したりけるを見て、親王この得たる鷹を合はせたりけるに、その鷹つたなくて、鳥をえ取らざりければ、親王、「かくつたなき鷹を得させたりける」と腹立ちて、忠文の家にかけり行きて、この鷹を返しければ、忠文鷹を得て云はく、「これは吉き鷹と思ひてこそ奉り

甲

。さらば異鷹を奉らむ」

と云ひて、「かくわざとおはしたるに」^Fと思ひて、この第一の鷹を与へてけり。

親王、またその鷹をすゑてかへりけるに、木幡の辺にて試みむと思ひて、野に犬を入れて雉を狩らせけるに、雄^{*}の立ちたりけるに、この鷹を合はせたりければ、その鷹、また鳥を取らずして、飛びて雲に入りて失せにけり。しかれば、その度は、親王いかに^Gも宣はずして、京にかへりにけり。

これを思ふに、その鷹、忠文の許にては並びなく賢かりけれども、親王の手にてかくつたなくて失せにけるは、鷹も主を知りて^Hあるなりけり。

しかれば、智^{さと}り無き鳥獸なれども、本の主^{もと}を知れる事^{こと}かくのごとし。いかにいはむや、心あらむ人は、故^{ゆゑ}を思ひ専らに親しからむ人の為には吉^Iかるべきなりとなむ語り伝へたとや。

（『今昔物語集』による）

注　　鷹——ここでは、鷹狩のこと。鷹と犬を用いて小動物の狩りをする。

* 吉き鷹——鷹狩によい鷹。

* 五十丈——約一五〇メートル。

* 雄の立ちたりける——雄の雉が飛び立った

問1 傍線A「それを乞はむ」の文中の意味としてもっとも適切なものを、次の①～⑤から選び、その番号をマークしなさい。

↓解答用紙はA、番号は1

- ① 忠文に鷹狩をしたいと伝えよう
- ② 忠文のところに outward したいと言おう
- ③ 親王の飼っている鷹を忠文に育ててもらおう
- ④ 忠文の飼っている鷹の中から一羽をもらおう
- ⑤ 親王の飼っている鷹と忠文の鷹を交換してもらおう

問2 傍線B「人などを以て仰せ給ふべき事を」・傍線D「いかでか奉らぬ様は侍らむ」を現代語訳しなさい。↓解答用紙はB

問3 傍線C「かくわざと渡らせ給へれば」・傍線F「かくわざとおはしたるに」とあるが、詳しく説明するならばどのような意

味か。もっとも適切なものを、次の①～⑤からそれぞれ一つずつ選び、その番号をマークしなさい。↓解答用紙はA、番号は

Cは2、Fは3

- ① 親王が自ら outward、鷹への熱意を示して下さったのだから
- ② 一度ならず二度までも、親王の鷹への知識の深さを示されては
- ③ 忠文の鷹の選択は故意であり、素知らぬふりをしていらしたところ
- ④ 親王が忠文に任せず、自ら鷹を選ぼうとして来て下さったのだから
- ⑤ もっとよい鷹がいるはずだと、親王自ら戻って来られたからには

問4 傍線E「雉に合はするに、必ず五十丈が内を過ぐさずして取りける鷹」とあるが、どのようなことをいっているのか。

もつとも適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。↓**解答用紙はA、番号は4**

- ① 雉のあとをつけて、必ず一五〇メートル以内で雉が狙っていた獲物を横取りできる鷹
- ② 雉を狙っている人間を、必ず一五〇メートル以上追ってから見つける鷹
- ③ 雉に向かい合うと、必ず一五〇メートル以上追ってから仕留める鷹
- ④ 雉を狙わせると、必ず一五〇メートル以内で雉を仕留める鷹
- ⑤ 雉と競い合わせると、必ず一五〇メートル以上追い続ける鷹

問5 傍線(1)「次なりける鷹」、(2)「かの第一の鷹」、(3)「その鷹」、(4)「この鷹」、(5)「この鷹」のうち、同じ鷹を指

す組み合わせとして適切な組み合わせを、次の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。↓**解答用紙はA、番号は5**

- ① (1) (2) と (3) (4) (5)
- ② (1) (2) (4) と (3) (5)
- ③ (1) (3) (4) と (2) (5)
- ④ (1) (2) (3) と (4) (5)
- ⑤ (1) (3) (5) と (2) (4)

問6

空欄 甲

に入る語としてもっとも適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。↓解

答用紙はA、番号は6

① つる

② つれ

③ けり

④ ける

⑤ ぬる

問7

傍線G「その度は、親王いかにも宣はずして」とあるが、なぜか。本文の主旨にてらしてもっとも適切なものを、次の

①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。↓答用紙はA、番号は7

① どの鷹も、親王の言うことは聞く気がないことを親王が悟ったから。

② 雄の雉をねらわせても、ろくな働きはしないと親王が気づいたから。

③ どの鷹も、親王の言うことを聞く気がないことに忠文が気づいたから。

④ 何度言われても、親王の命令を聞く鷹を探し当てられないと忠文が悟ったから。

⑤ いくら忠文に抗議しても、鷹のしつこさを改める気持ちはないと親王が見抜いたから。

問8 傍線H「鷹も主を知りてあるなりけり」とはどういうことか。もっとも適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選び、その

番号をマークしなさい。↓解答用紙はA、番号は8

- ① 鷹も使い手の能力を恐れているのだった
- ② 鷹も自分たちを手放さねばならない忠文に同情しているのだった
- ③ 鷹も自分たちのもとの主人は親王だったということを忘れないのだった
- ④ 鷹も誰が自分たちの本当の主人かを知っているのだった
- ⑤ 鷹も親王が忠文の主人だということを知っているのだった

問9 傍線I「吉かるべきなり」とは誰がどうするかをいうのか。もっとも適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選び、その

番号をマークしなさい。↓解答用紙はA、番号は9

- ① 鳥獣も、親しい気持ちを持つ人に対してはそれを伝えようとするものだ
- ② 人間も、縁の深い人に対してはそれにふさわしい態度を取るべきだ
- ③ 鳥獣も、なつきたいと思う人に対しては命令に従うものだ
- ④ 人間も、今までの付き合い方をふまえた態度を取りがちだ
- ⑤ 鳥獣も、思いやりのある人に対しては従順な姿勢になるものだ

問10 本文四行目、二重傍線「思ひかけず渡り給へるぞ」と、文法上同じものを、二重傍線①～⑤の中から一つ選び、その番号を

マークしなさい。↓解答用紙はA、番号は10

注 意 事 項

一. 問題は、大問【一】から【三】までである。大問【二】【三】はどちらかを選択し解答すること。ただし、国語国文学科を受験する者(同一日程での併願を含む)は、左記に指示された問題を選択し解答すること。

【一】現代文① 必答問題 受験者全員が解答すること。

【二】現代文② 選択問題 国語国文学科を受験する者(同一日程での併願を含む)は選択解答できない。

【三】古文 選択問題 国語国文学科を受験する者(同一日程での併願を含む)は全員解答すること。

二. 解答用紙は、A(マークシート方式)とB(記述方式)の二枚ある。監督者の指示に基づき、所定欄に受験番号と氏名を記入すること。

三. 解答は、すべて解答用紙に記入し、欄外には何も記さないこと。

四. 選択問題【二】【三】は、選択した大問について、解答用紙の所定欄に○印を付けること。

なお、次の場合はその大問のすべての解答が無効となる。

- ・ 所定欄の大問選択がなされていない場合
- ・ 所定欄の大問選択と異なる大問を解答した場合
- ・ 解答用紙AとBで選択した大問が異なる場合
- ・ 選択できない大問を解答した場合

五. 試験時間は、六〇分である。